

石川地区青少年育成会広報紙

石川かわら版 第165号

令和8年7月1日 発行：石川地区青少年育成会総務広報部会 事務局:水戸市立石川中学校内

新年度のごあいさつ

石川地区青少年育成会会長 山川 郁良



昨年度、星の観察会が復活しました。この行事はコロナ禍前に当会のメイン行事として行われていたものです。他の行事がコロナ終息に伴い復活する中、人の密集度が高く夜間の行事ということで復活できずにいましたが、昨年度やっと再開できました。

これでメイン行事（標語コンクール・かぼちゃの絵コンクール、かぼちゃまつり、星の観察会）がそろい踏みとなり、今年度も昨年度同様の活動を予定していた矢先、今度は当会の構成員の減少という問題が出てきました。この対応として5部会あった部会を3つに再編することにしました（再編内容は別に記載しています）。ただ再編後も昨年同様の行事はこなしていく予定です。当然、当会一人一人の負担も増えてきますが、より効率的な活動を心掛けていきたいと思ひます。

今年のかぼちゃまつりは11月22日の日曜日に石川小学校校庭で行われます。ただ小学校グラウンドの土壌改良工事の状況により日程・場所等変更になるかもしれません。かぼちゃまつりの開催についてはポスター・広報誌等でお伝えします。青少年育成会の行事ではありますが地域の皆様全員のお祭りですのどなたでもご来場ください。

令和8年度総会を開催しました。



去る5月17日（日）に石川市民センターホールにてコミュニティおよび社協石川支部と3団体合同の総会を開催しました。高橋靖水戸市長にもご臨席いただきました。

各団体の事業と決算報告、今年度の事業計画案と予算案が審議され、いずれも承認されました。またコミュニティの役員改選も行われました。

参加された皆様、ありがとうございました。

規約を改正しました。

規約の一部改正を行い、これまでの5部会を3部会としました。総務広報部会はそのままで、社会参加部会が地域・家庭部会を青少年部会が環境・非行対策部会を吸収する形になります。

部会の数は減らしますが、これまでの活動内容はそのまま維持していきたいと思ひます。今年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度石川地区青少年育成会決算報告

1 収入の部

項目	予算額	決算額	付記
会費	375,000	358,500	150円×2390世帯
賛助会費	2,000	5,000	1件
地区助成金	60,000	60,000	推進会議より
活動助成金	120,000	120,000	推進会議、社協より
繰越金	93,901	93,901	令和6年度より
雑収入	150	404	利息
合計	651,051	637,805	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	付記
会議費	5,000	6,226	資料用紙代、お茶代
事業費	430,000	326,380	
1)総務広報部会	20,000	15,700	広報紙用紙代ほか
2)地域・家庭部会	150,000	81,935	守る家、標語コンクール・看板
3)社会参加部会	160,000	160,533	かぼちゃまつり、絵コンクール
4)環境・非行対策部会	25,000	14,641	ランドセルステッカー
5)青少年部会	75,000	53,571	球技大会、かるた、駅伝協賛
分担金	125,000	115,030	推進会議へ
事務通信費	45,000	37,050	インク、マスターほか
交通費	5,000	2,000	
雑費	10,000	6,248	謝礼ほか
予備費	31,051	0	
合計	651,051	492,934	

3 収支

収入 637,805円 - 支出 492,934円 = 残金 144,871円

残金 144,871円は、令和8年度会計に繰り越します。

小中学校の校長、市民センター所長から地域の皆様へ

地域とともに、笑顔あふれる学校へ

水戸市立石川小学校長 綿引理恵子



このたび、石川小学校長として赴任いたしました綿引理恵子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度は60名の新入生を迎え、児童数420名、教職員44名でスタートいたしました。新年度が始まって2か月が経ちますが、毎日の登下校の見守りや、先日の運動会での心強いお力添えなど、地域の皆様の温かい支えを日々実感しております。また、石川地区合同総会に参加した際には、皆様の地域への熱い思いに触れ、このような環境で育つ子供たちは本当に幸せだと感じました。

学校は子供たちが1日の大半を過ごす場所です。そこが居心地よく、笑顔があふれる温かい場所となるよう、そして変化の激しい時代を生き抜く力を育めるよう、教職員一同、地域の皆様と力を合わせて教育活動を進めてまいります。

なお、今年度はグラウンドの整備および外構工事が始まります。しばらくの間ご不便やご迷惑をおかけいたしますが、子供たちの安全を第一に進めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

「笑顔あふれる石川中学校」をめざして

水戸市立石川中学校長 田城 真一



今年度、水戸市立石川中学校に赴任しました田城と申します。よろしくお願いいたします。

石川地区の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、石川中学校は、全校生徒203名で令和8年度のスタートを切りました。本校では、「明るく 元気に 笑顔で 一生懸命」を合い言葉に、生徒一人一人が安心して学校生活を送り、自分のもっている力を発揮できる学校づくりを進めております。そして、仲間との関わりを大切にしながら、自ら考え判断し、行動できる生徒の育成をめざしています。5月に実施した体育祭では、実行委員を中心に全校生徒が協力し合い、大変盛況のうちに終えることができました。競技に一生懸命取り組む姿、仲間を励まし支え合う姿に、生徒たちの素晴らしさを強く感じました。また、3年生の修学旅行、1年生の校外学習では、仲間とともに貴重な体験を重ね、思い出に残る充実した活動となりました。

学校は、地域の皆様に支えられて成り立っています。今後も、地域とのつながりを大切にしながら、生徒たちが笑顔で成長できる学校づくりに教職員一同努めてまいります。引き続き、本校教育活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

地域の皆様とともに

水戸市石川市民センター所長 大森 明彦



昨年度の4月に石川市民センターに着任し、2年目を迎えました。今年度も引き続きよろしくお願いいたします。

石川地区の皆さまには、日頃から当センターの運営について、多大なる御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年度は、施設の長寿命化改修工事が無事に完了し、5月からリニューアルオープンすることができました。大変ありがたいことに、利用者の皆さまからは、「とてもきれいになった」「以前より使いやすくなった」など好評の声をたくさんいただいております。今年度も、皆さまに気持ちよく施設を利用していただけますよう、引き続き維持管理や明るい雰囲気づくりに努めてまいります。

私自身、昨年度が初めての市民センターでの勤務でしたが、「地域コミュニティ拠点」、「生涯学習の中核施設」、「地域の防災拠点」、「証明書の発行窓口」など市民センターが本当に多様な機能を担っていることを実感いたしました。今後とも、来所される皆さまの様々なニーズや期待に的確にお応えできますよう、職員一同努力してまいります。

引き続き、施設運営にお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。